

プロセスと展開



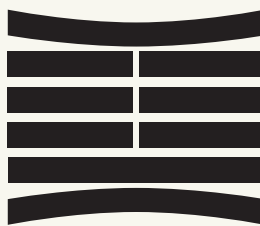
五十嵐威暢

開
Takenobu Igarashi: Process and Development
Sat. 12.13.14 Mon.

2026 II.I4 Sat. — 12.I4 Mon.

Art-Theque Gallery 101-105,
Hachioji Campus, Tama Art University

Opening Hours | 10:30-18:30
Closed | Every Sunday / Saturday, Nov. 21
Admission | Free



Tama Art University

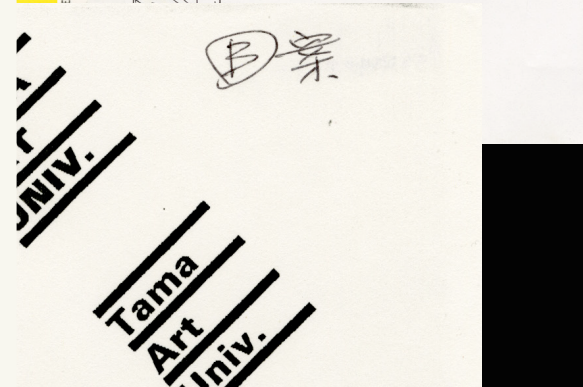
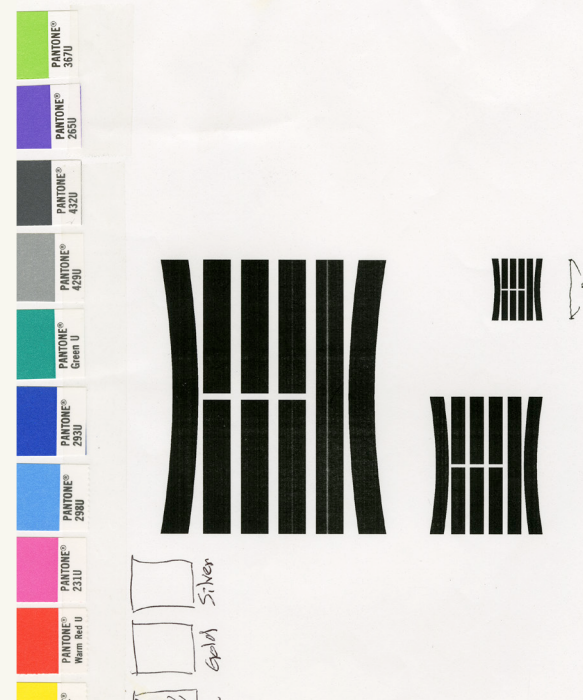
2026年11月14日(土) — 12月14日(月)

2026年11月14日(土) — 12月14日(月)
多摩美術大学 八王子キャンパス アートテークギャラリー 101-105
開館時間 | 10:30-18:30 休館日 | 日曜日、11月21日(土) 観覧料 | 無料

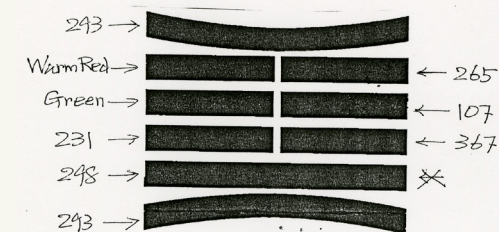
主 催
監 修
企 画
学 術 協 力
協 力

協賛
後援

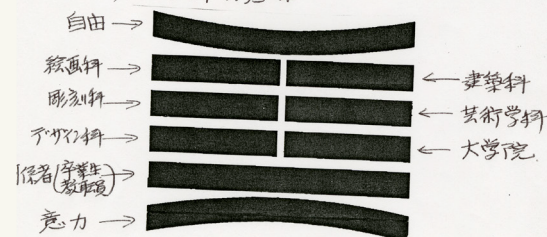
多摩美術大学
大島徹也（多摩美術大学美術館館長／多摩美術大学芸術学科教授）
多摩美術大学美術館
佐賀一郎（多摩美術大学グラフィックデザイン学科教授）
五十嵐威暢美術館かぜのび、金沢工業大学 五十嵐威暢アーカイブ、株式会社竹尾
大塚オーミ陶業株式会社、株式会社バルコ
株式会社中川ケミカル
八王子市教育委員会、町田市教育委員会



：シンボルマークフルカラーバージョン色指定



デホルマークエレメントの意味



UNIVERSITY
niversity ←

Univers Bold

TAMA ART UNIVERSITY

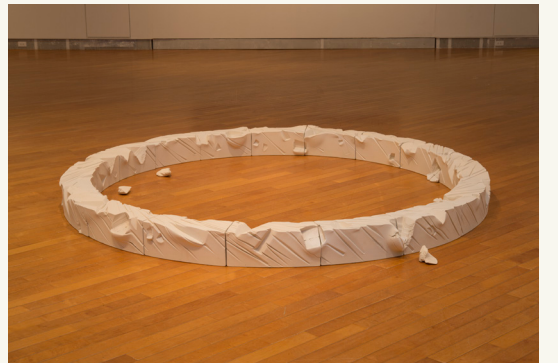
Takenobu Igarashi: Process and Development

五十嵐威暢（いがらし・たけのぶ、1944–2025 年）は、グラフィックデザイナー、プロダクトデザイナーおよび彫刻家として世界的に活躍した人物です。本学美術学部デザイン科の卒業生で、1989–93 年には本学教授、2011–15 年には本学学長を務めました。本展は、昨年2月に逝去された五十嵐元学長への追悼を込めて、五十嵐威暢の仕事を「プロセスと展開」という新たな視点のもとで捉え直し、ご紹介するものです。

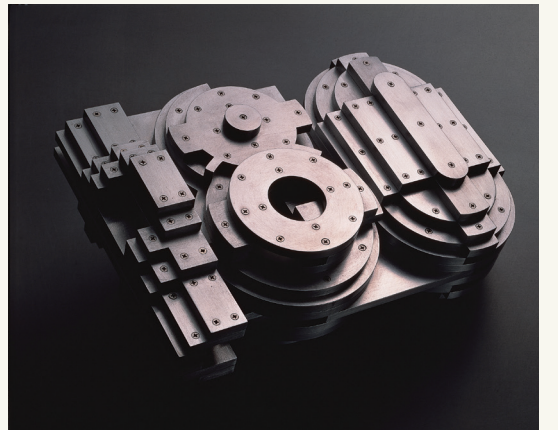
本展では、五十嵐の仕事の初期から晩期までを扱いつつ、しかし、年代順や「グラフィックデザイン」「プロダクトデザイン」「彫刻」といったジャンル別の見せ方ではなく、特に次の2つの問題に重点を置いて展示を構成します。1つは、五十嵐の制作の「プロセス」の、そのダイナミズムを見せることです。そしてもう1つは、彼の仕事全体を俯瞰することで見てくる、ジャンルや時間を超えた彼の造形の豊かな展開性です。加えて、それらの問題に目を向ける中で、多摩美術大学関係の五十嵐の仕事も大きく取り上げていきます。

本展は、次の8つのパートから成ります。1.「多摩美術大学のシンボルマーク」、2.「八王子キャンパスの野外彫刻《Dragon Spine》」、3.「かたちのいのち—動物イラストレーションから」、4.「立ち上がる文字—ART & DESIGN」、5.「層構造が奏でる響き」、6.「世界のMoMA と」、7.「PARCO のロゴ」、8.「つくることによって、人は本当の生を得ている」。

本展では、五十嵐威暢のデザインとアート作品約70点、およびスケッチなど多数の関連資料を出品します。そうして彼の仕事の「プロセス」と「展開」を追い、さらには、その先に彼が何を心に思い描いていたのかについて、展示を通して皆で考えていきたいと思います。



《終わりのない道筋 其の一》2012
五十嵐威暢美術館かぜのび、撮影：佐藤雅英



《ナイキ180 エアシューズのための彫刻》1990
金沢工業大学 五十嵐威暢アーカイブ、撮影：藤塚光政

関連イベント

座談会「五十嵐威暢のデザインとアート」

日時 | 11月14日(土) 13:00–14:30

会場 | 本学 八王子キャンパス レクチャーホール Aホール

登壇者 | 内藤廣（建築家／本学学長）、佐賀一郎（デザイン研究者／本展学術協力者／本学グラフィックデザイン学科教授）、濱田芳治（プロダクトデザイナー／本学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻教授）、佐竹邦子（アーティスト／本学絵画学科版画専攻教授）
司会 | 大島徹也（美術史家／本展監修者／多摩美術大学美術館館長）
申込み不要・参加費無料 会場に直接お越しください

本展監修者（大島徹也）によるギャラリートーク

日時 | 11月28日(土) 14:00–（約40分）

会場 | 本学 八王子キャンパス アートテークギャラリー 101–105

申込み不要・参加費無料 会場に直接お越しください

たまびで！おしゃべり鑑賞会

対象 | 小学生 定員 | 各回 10名

日時 | 12月12日(土)

13:00– 1・2年生 / 14:00– 3・4年生 / 15:00– 5・6年生

会場 | 本学 八王子キャンパス アートテークギャラリー 101–105

参加方法 | 当館ウェブサイトの申込みフォームよりご応募ください

定員に達し次第メ切・参加費無料

* イベントの最新情報は当館ウェブサイトをご覧ください

会場アクセス

住所 | 東京都八王子市鎌水2–1723

交通案内 | JR 横浜線・京王相模原線 橋本駅北口→神奈川中央交通バス

「多摩美術大学行」で約8分

JR 八王子駅南口→京王バス「急行 多摩美術大学行」で約20分

* 会場には一般駐車場がございません

公共交通機関をご利用くださいますよう、お願いいたします

* お車でのお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください

* 車椅子を利用される方や歩行の不自由な方は、事前にご相談ください



問い合わせ先

多摩美術大学美術館

Tel: 042-703-7767 (代表)

E-mail: museum@tamabi.ac.jp



Website



Instagram
@igarashiten_tamabi



《松本パルコ ネオンサイン「P」》1996
株式会社パルコ、撮影：齋藤彰英



《EXPO'85》1982
竹尾ポスターコレクション、撮影：竹尾アーカイヴズ



《Y・M・D ステンレステーブルセッティング》1989–94
金沢工業大学 五十嵐威暢アーカイブ、撮影：目羅勝